

プログラム

シンポジウムタイトル「再エネによる地域の持続可能な発展—その地域付加価値と事業の担い手を考える—」

日時：7月1日(土)、午前9時～午後5時

場所：京都大学吉田キャンパス本部構内法経東館 8F リフレッシュルーム

懇親会

日時：7月1日(土)、午後6時～

場所：時計台百周年記念館フレンチレストラン「ラ・トゥール」

次第

9.00～9.05 開会あいさつ 諸富徹(京都大学大学院 経済学研究科 教授)

9.05～9.50 基調講演：ラウパツハ先生 (立命館大学経営学部国際経営学科 教授)
「地域の環境エネルギー政策と地域経済効果—長野県の事例からの考察」

9.50～10.20 質疑応答

【セッション1】

10.20～10.40 講演①：磯部達 氏(みやまスマートエネルギー株式会社代表取締役社長)
「自治体主導地域エネルギー会社の事業担い手形態について」

10.40～11.00 講演②：稲垣憲治 氏(京都大学 研究員)
「地域新電力事業における自治体間連携の有効性に関する考察」

11.00～11.30 質疑応答

～昼食～

【セッション2】

13.15～13.35 講演①：高橋 祐二 氏(下川町 森林総合産業推進課バイオマス産業戦略室室長)
「下川森林バイオマス熱電併給事業の可能性と将来の事業体制について」

13.35～13.55 講演②：小川 祐貴氏(京都大学大学院 地球環境学舎地球環境学専攻博士後期課程)
「地域付加価値分析の理論と活用 ～下川森林バイオマス熱電併給事業を例に～」

13.55～14.35 質疑応答

【セッション 3】

- 14.35～14.55 講演①：江原幸雄 氏(地熱情報研究所代表・九州大学名誉教授)
「最近のわが国の地熱発電の状況と地熱発電の地域への経済的貢献」
- 14.55～15.15 講演②：山東晃大氏(京都大学大学院 経済学研究科 博士後期課程)
「地域経済に貢献する地熱発電事業の形態について
～地域経済付加価値分析から見る地熱発電の特徴から～」
- 15.15～15.45 質疑応答

～休憩～

【セッション 4】

- 16.30～16.50 講演①：古谷桂信 氏(地域小水力発電株式会社 代表取締役)
「小水力発電事業を地区住民主体で実現する仕組み
－高知市土佐山高川区を例に－」
- 16.35～16.55 講演②井上博成氏(京都大学大学院 経済学研究科 博士後期課程)
「再生可能エネルギーと地域金融～岐阜県高山市での実践を通じて木
質バイオマスと小水力に焦点を当てて～」
- 16.55～17.25 質疑応答